

# 愛知産業大学 学報

ASU FLASH  
2013

VOL. 10



## contents

- 01 ニュース&トピックス
  - 言語・情報共育センター<PLASU(プラス)>が完成
  - 五万石舟のねぶた制作で地元の祭りに協力
  - キャンパス内に世界文化遺産を。建築学科の作品展示場を製作。
  - 実際の課題を題材として、デザイン実務を身に付ける
  - 地域で活躍する学生たち/学内で活躍する学生たち
- 03 組織/役職者/年間行事予定
- 04 卒業式/入学式

- 05 キャリアサポート/就職支援
- 07 研究活動/公開講義/優待制度
- 08 施設利用案内
- 09 入試結果/課外活動
- 10 奨学金



## ■開学20周年記念事業

### 言語・情報共育センター<PLASU(プラス)>が完成

キャンパスの真ん中に大学開学20周年の建築物である言語・情報共育センターが完成しました。縦横に交差する回廊、ガラス張りの部屋、一面の芝生で構成されたPLASUは、著名建築雑誌への掲載やあいちトリエンナーレの「オープンアーキテクチャー」で見学会場にもなりました。



## ■地域を盛り上げる

### 五万石舟のねぶた制作で地元の祭りに協力

昨年、3学科共通の授業「地域実習」では光るゾウのねぶたを制作し、「OKAZAKIみんなの夏まつり」に協力しました。今年は、五万石舟のねぶた制作で「岡崎城下 家康公夏まつり」に協力しています。平成25年7月28日(日)の祭り初日に向けてねぶた制作の真っ最中です。



## ■ 経験の場を学内に

### キャンパス内に世界文化遺産を。 建築学科の作品展示場を製作。

日本の伝統工法を体験により学ぶことを目的として、モロッコの日干し煉瓦で作られた世界文化遺産<アイト・ベン・ハドゥ>を模した作品展示場を大学・4号館1階で製作しています。

学生たちは、学外から招いた木造や左官の職人らから指導を受け、初めての体験に悪戦苦闘しています。



## ■ 実践的な活動

### 実際の課題を題材として、 デザイン実務を身に付ける

授業「デザインベーシック」では、地元関係機関と協力して、実際の課題を題材として、デザイン実務を身に付けています。

今年も地元・藤川町の振興、道の駅・藤川宿の活用、特産品であるむらさき麦の商品企画などを課題として、グループ提案を行いました。



## 地域で活躍する学生たち

MOS(マイクロソフト)世界学生大会の  
ワード部門で世界14位に。

【総合経営学科】



「JAZZの街・岡崎」をPRする  
天吊りバナーを制作。  
道の駅「藤川宿」に掲出。

【デザイン学科】



今年も地元・藤川宿  
「むらさき麦まつり」に協力。

【建築同好会】



能見神宮大祭に  
ボランティア参加。

【全学科・地域実習】



土産のパッケージをデザイン。  
その土産が道の駅「藤川宿」で  
売上No.1に。【デザイン学科】



地域の子供たちを招いて  
野球教室開催。

【硬式野球部】



## 学内で活躍する学生たち

作品づくりのノウハウを先輩が  
後輩に教える!「イラストレータ・  
フォトショップ研究会」

【デザイン学科】



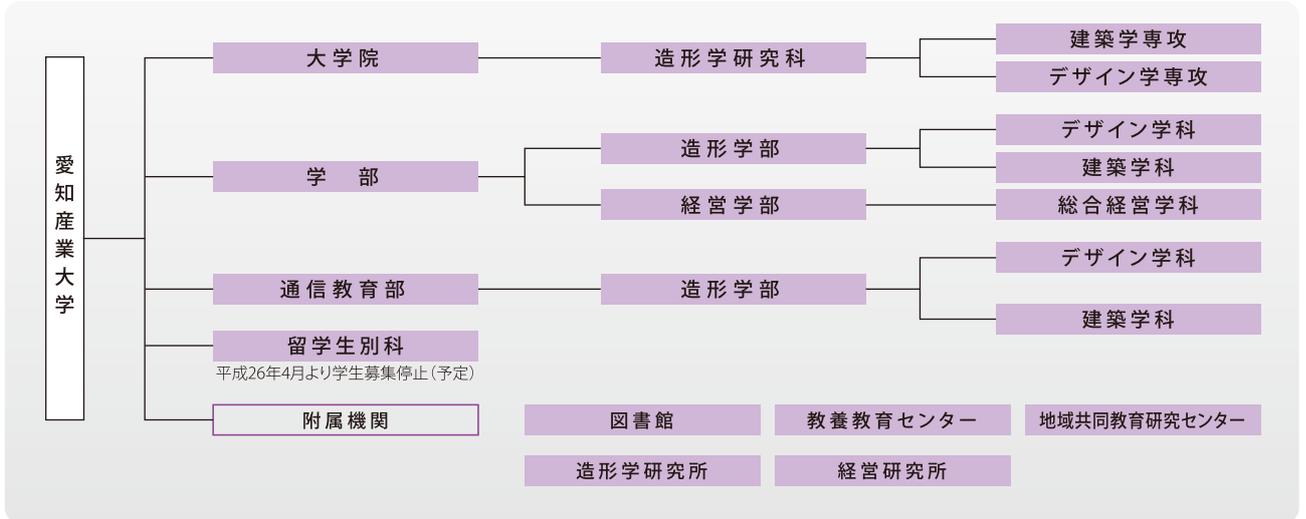
PLASU(プラス)で  
ACOUSTIC LIVE(アコースティックライブ)

【軽音楽部】



※本文中に記載された学部・学年・学科名・役職等はすべて記事内容当時のものです。

■ 組織 [平成25年度]



■ 役職者 [平成25年度]

学長	小川 英明	経営学部	野々山 隆幸	附属機関	須賀 周平
造形学研究所	研究科長 石川 清	経営学部長 吉田 修	総合経営学科長 吉田 修	図書館長 須賀 周平	教養教育センター長 吉田 修
建築学専攻長 永野 義紀	デザイン学専攻長 佐々木 尚孝	通信教育部	通信教育部長 佐藤 延男	地域共同教育研究センター長 大野 幾生	造形学研究所長 石川 清
造形学部	造形学部長 石川 清	デザイン学科主任 山口 雅英	建築学科主任 越前谷 智	経営研究所長 野々山 隆幸	
建築学科長 石川 清	デザイン学科長 木村 光	留学生別科	留学生別科長 大濱 慶和		

■ カレンダー

月	日	予 定
4	2	火 入学式
	3	水 健康診断(4/4まで)
	5	金 前期・春学期授業開始
	11	木 防災訓練
5	29	月・祝 平常授業(昭和の日)
	4	土・祝 平常授業(みどりの日)
6	13	木 献血の日
	19	水 日中友好交流会
7	10	水 定期試験時間割発表
	15	月・祝 平常授業(海の日)
	18	木 定期試験開始(7/24まで)
	20	土 オープンキャンパス
	21	日 オープンキャンパス
8	31	水 前期・春学期授業終了
	1	木 夏期休業開始
	7	水 集中講義第1クール(8/10まで)
	19	月 集中講義第2クール(8/22まで)
	21	水 成績発表
	24	土 オープンキャンパス
	25	日 オープンキャンパス
9	31	土 夏期休業終了 再試験(9/6まで)
	9	月 休校日(昭和の日振替)
	10	火 休校日(海の日振替)
	13	金 再試験成績発表
	14	土 休校日(みどりの日振替)
	21	土 オープンキャンパス 大学院入学式(秋学期)
25	水 後期ガイダンス	

月	日	予 定
9	27	金 後期・秋学期授業開始
	28	土 大学院学位記授与式(春学期)
10	14	月・祝 平常授業(体育の日)
	18	金 休講日
	19	土 原山祭(大学祭)・オープンキャンパス
10	20	日 原山祭(大学祭)・オープンキャンパス
	21	月 休校日(10/20大学祭振替)
11	4	月・休 平常授業(文化の日振替休日)
	23	土・祝 平常授業(勤労感謝の日)
12	23	月・祝 平常授業(天皇誕生日)
	24	火 冬期休業開始 集中講義(12/27まで)
1	3	金 冬期休業終了
	14	火 定期試験時間割発表
	17	金 休講日
	18	土 休講日
1	27	月 定期試験開始(2/1まで)
	8	土 後期・秋学期授業終了
	15	土 休校日(勤労感謝の日振替)
	17	月 休校日(体育の日振替)
	21	金 成績発表
2	24	月 休校日(文化の日振替)
	27	木 再試験(3/5まで)
	10	月 休校日(天皇誕生日振替)
3	12	水 再試験成績発表
	17	月 春期休業開始
	22	土 卒業式・学位記授与式
	27	木 前期ガイダンス
	31	月 春期休業終了

平成25年3月23日(土)、卒業証書・学位授与式が挙行されました。

■ 卒業生・修了生

卒業生(大学)	275名	修了生(大学院)	8名
造形学部	デザイン学科 42名 建築学科 38名 総合経営学科 81名	造形学研究所 建築学専攻 1名 デザイン学専攻 7名	
経営学部	ビジネスマネジメント学科 6名 経営環境学科 2名	修了生(留学生別科)	12名
通信教育部	デザイン学科 10名 建築学科 84名	卒業生(短期大学通信教育部)	279名
		国際コミュニケーション学科	279名



■ 表彰受賞者

賞の名称	学科・専攻	受賞者名
学長賞	大学院	デザイン学専攻
学長賞	学部	デザイン学科
		建築学科
		総合経営学科
学長賞	通信教育部	建築学科
学長賞	短期大学通信教育部	国際コミュニケーション学科
学長賞	留学生別科	留学生別科
学園賞	学部	デザイン学科
		建築学科
		総合経営学科
		総合経営学科
		総合経営学科
岡崎市長賞	建築学科	
岡崎商工会議所会頭賞	総合経営学科	
東海愛知新聞社賞	デザイン学科	

■ 卒業生代表

	学科・専攻	氏名
卒業証書/学位記受領	大学院	建築学専攻
		デザイン学専攻
	学部	デザイン学科
		建築学科
		総合経営学科
		留学生別科
短期大学通信教育部	国際コミュニケーション学科	
謝辞	建築学科	
卒業記念品贈呈	デザイン学科	

平成25年4月2日(火)、入学式が挙行されました。

入学生(大学院)	4名	3年次編入学	12名
造形学研究所	建築学専攻 2名 デザイン学専攻 2名	造形学部	デザイン学科 3名 建築学科 1名
入学生(大学)	198名	経営学部	総合経営学科 8名
造形学部	デザイン学科 41名 建築学科 55名	留学生別科	12名
経営学部	総合経営学科 102名		



行事スナップ[平成24年度]



● GAKUTEN(学年末作品展)



● 卒業研究・制作展



● 大学祭(ビンゴ大会)



● 大学祭(模擬店)

## 中部圏の地域・産業界との連携を通じた教育改革力の強化

### ■ 取り組みの趣旨・目的

本取り組みでは、中部圏産業連絡会議を通して中部圏23大学が企業、経済団体、行政機関、教育機関と対話を進め、地域・産業界のニーズに対応した能力をもつ学生を育成します。



### ■ 愛知産業大学の取り組み

個々を大切にし、社会と関わりを積極的に取り入れたキャリア教育で柔軟な実践力を育成。

#### 生涯にわたる キャリアデザインサポート

就職対策を専門に行ってきた「就職指導室」を、就職支援機能に加えて生涯にわたるキャリアデザインプログラムの企画・推進機関として「キャリアセンター」に組織再編。教務学生課に隣接するように設置し、学生の利便性を向上させています。

#### 段階的に社会人基礎力を養う「キャリア教育プログラム」

社会人基礎力育成のため、学内外にアクティブフィールドを設定。1年次～3年次までの6学期にわたって設置している「キャリアデザイン」科目では、基礎的資格取得の誘導から、学内の各部署への学内インターンシップ、学外インターンシップ(企業研修)を段階的に行っています。また3年次には「三河ものづくり学」「地域実習」の2科目を設置。「三河ものづくり学」は、地域で活躍する企業・組織等び代表者の講話、「地域実習」では、学外機関との協力によって地域の課題発見から改善提案までを実践しています。

#### 全学の教職員でサポート

個々の学生の特性や志望に沿った支援を組織的に実践するため、全教職員が一体となって学生支援に従事できるように、研究会やフォーラムに参加するなどのキャリアUD (University Development) 活動を行っています。

#### 自主的活動を促す空間づくり

学生・教員・職員が有機的に連動・連携できるキャンパスコミュニティ環境を整備。学生の相談の場として受付カウンターに加えて個別テーブルを設置することで、就職・学業の相談に訪れる機会が増え、学生と職員との交流がより親密になっています。

#### 学生個々を支援する 「あすなろカード」

学生の生活全般の体験を記録する電子データベース「あすなろカード」を作成予定。教職員が学生への指導方策を具現化するため、また教育プログラムで設定した指標の達成度を測るために運用します。

## 社会へ 大社接続

職業・職能別に修得すべき  
知識・技能を深化

### テーマ 社会への関心

- ◎自己分析を通して自己の人生観・価値観を確認
- ◎働くことの意義を理解
- ◎キャリアプランを作成できる能力を養成

1  
年次

### テーマ 社会の理解

- ◎キャンパス内を社会の場と捉え  
プレ社会体験
- ◎ビジネスマナーや社会の仕組みを理解
- ◎チームワークやリーダーシップ力、  
社会人マナーを養成

2  
年次

### テーマ 社会の発見

- ◎就業体験と地域活動
- ◎社会への理解を体験的に深める
- ◎専門知識・技能の  
社会的位置付けと役割を確認

3  
年次

### テーマ 社会の創造

- ◎学生の自主的、主体的活動の促進
- ◎社会人基礎力の深化
- ◎就職活動支援

4  
年次

## 進路状況 ※2013年3月の卒業生実績です。(就職率=就職者数/就職希望者数)

大学全体

92.4%

デザイン学科 85.2%

建築学科 94.3%

経営学部 94.7%

学部・学科	卒業生数	就職希望者数	就職者数	進学者数
デザイン学科	42	27	23	3
建築学科	38	35	33	2
経営学部	89	57	54	6
合計	169	119	110	11

## インターンシップ参加人数 ※2010年度から2012年度

学部・学科	2010年度	2011年度	2012年度
デザイン学科	31	28	22
建築学科	11	22	10
経営学部	6	7	4
合計	48	57	36



就業体験型選考のためのマナー研修



保護者対象就職説明会

## 就業体験型選考 ※2010年度から2012年度

本学では、履歴書や面接だけでは見え難い学生の性格や適正を3日から10日の就業体験の中でご覧いただく選考手法を企業に提案しています。この選考手法により学生は、実際の仕事と向き合うことで自分に合っているかを見極めることが出来ます。双方合意の上で採用が決定されるため、ミスマッチを防止する効果があります。

学部・学科	2010年度	2011年度	2011年度	2012年度	2012年度
時期	冬	夏	冬	夏	冬
応募企業数	24	15	10	21	19
参加学生数	5	12	7	28	19
内定学生数	1	5	5	12	6
決定率	20%	41.7%	71.4%	42.9%	31.6%

(決定率=内定学生数/参加学生数)

## ■ 文部科学省科学研究費補助金 [平成24年度]

科学研究費補助金(科研費)は、人文・社会科学から自然科学まで全ての分野にわたり、基礎から応用までのあらゆる「学術研究」(研究者の自由な発想に基づく研究)を格段に発展させることを目的とする「競争的資金」であり、ピア・レビュー(専門分野の近い複数の研究者による審査)により、豊かな社会発展の基盤となる独創的・先駆的な研究に対する助成を行うものです。

研究種目	研究課題名	研究代表者	交付内定額(円)	
基盤研究C	子どもの諸特性を考慮したユニバーサル玩具の開発	杉山 陽二	650,000	
基盤研究C	アントワヌ・ヴァトーの生きているかのような彫刻表現の生成と意義について	杉山 奈生子	1,040,000	
基盤研究C	イタリアにおけるゴシック建築文化受容の複層性に関する研究	石川 清	1,690,000	
基盤研究C	都市公園における子どもおよび大人の交流発生性と交流空間整備に関する研究	矢田 努	650,000	
若手研究B	戦略実践の「語り」に関する研究	星 和樹	390,000	
(注)金額には、間接経費を含む。			合 計	4,420,000

## ■ 地域交流状況 [平成24年度]

名 称	内 容	
ラグーナ蒲郡「絵あかり展」	デザイン学科 建築学科 総合経営学科	ラグーナ蒲郡 「がんばろう!日本」「家族へのメッセージ」「将来の夢」をテーマに絵手紙を企画・制作し、18作品を出品。地域にむけて発表する。
岡崎地域活性化「みんなの夏祭り」 光るゾウのねぶたプロジェクト	デザイン学科 建築学科 総合経営学科	岡崎都心再生協議会 夏祭り実行委員会 「地域実習」の一環として学生10名が参加。岡崎市のイベント「Okazaki みんなの夏祭り」のメイン会場に設置されるシンボル「光るゾウ(ねぶた)」のオブジェを制作。
岡崎市内の街灯フラッグデザイン	デザイン学科	未来城下町連合 岡崎市内商店街等において、本学学生デザインの街灯フラッグを掲揚。
伝統産業活性化 (花火のパッケージデザイン提案)	デザイン学科	三州火工 「暗がりでも使用方法が読めるパッケージ表現」や「終わった後の燃えカスを持って帰れるような小さなゴミ箱も兼ねたパッケージ」など花火を安全に楽しむための提案。また、単品商品のグラフィックデザインも若者の観点から、デザインし提案。学生5名が参加。
藤川宿の研究成果展示 夕涼み会	デザイン学科	藤川まちなみ保存会 岡崎まち育てセンター・りた 藤川宿米屋にて、照明器具作品、夏祭りの出品した光のオブジェの展示を行い、「むらさきかん」完成祝いの中で地域との交流をはかる。本学からは6名が参加。
藤川道の駅商品デザイン提案	デザイン学科	藤川まちづくり協議会 地元藤川特産物の「むらさき麦」を使い、様々なビジネスモデルを検討企画。そのうち、バームクーヘンとお饅頭のパッケージデザインは商品化された。
国家プロジェクト 「地域型住宅ブランド化事業」	建築学科	三河地域 住宅工房ネットワーク 国土交通省の同事業募集において採択され、現場見学会・完成住宅見学会・インターンシップ研修、学生による住宅提案などを行う。
なごみん横丁プロジェクト	建築学科	岡崎市北部地域 交流センター 「なごみん横丁」における児童用住宅模型の提案および児童への作成指導を行う。
むらさき麦まつり	建築学科	藤川町会 東海道の宿場町であった旧藤川宿の町会で行われた祭において、「建築同好会」の学生を中心に企画から実行まで協力。
ジュニア・エコノミー・カレッジin岡崎	建築学科 総合経営学科	岡崎商工会議所青年部 商売体験を通して、子どもの創業意欲と起業家精神を養うプログラム。本学学生がイベントに参加しサポートする。
親子で楽しむパソコン教室	ITサポート室	岡崎市教育委員会(後援) コンピュータのプログラミングやロボット作りを通して、創意工夫する力や想像力を育成するための教室を、岡崎市内の親子を招いて開催。本学職員やボランティアの学生がサポートを行う。
少年野球教室	硬式野球部	少年野球チーム2チーム(約80名)を招いて、硬式野球部学生が中心となり、野球の指導を行う。

## ■ [経営学部公開講座] 経営哲学特講

「経営哲学特講」とは、ビジネスの現況を知り、経営の本質を学ぶことを目的とした特別講座です。この講座の講師は、企業の経営者や組織・団体の代表者で、語られる内容はビジネスの最前線のトピックス、国際社会における課題、経営哲学など多岐にわたります。それぞれの経験から発せられるリアルなメッセージは、ビジネス社会を生き抜いていく上での大きなヒントになります。この特別講座を一般の皆さまに開放します。プログラムは公式ホームページでご確認ください。

〈会場〉愛知産業大学 1号館1階 1101講義室(14:00~15:00)



## ■ 徳川美術館 <http://www.tokugawa-art-museum.jp/>

本学は、徳川美術館の学校法人賛助会の会員です。学生は、同館で開催される展覧会を無料で観覧できます。(観覧には学生証が必要です。)

## ■ 名古屋ボストン美術館 <http://www.nagoya-boston.or.jp/>

本学は、名古屋ボストン美術館の学校法人賛助会の会員です。学生は、同館で開催される展覧会を無料で観覧できます。(観覧には学生証が必要です。)

## ■ 名古屋都市センター <http://www.nui.or.jp/>

本学は、名古屋都市センターの賛助会員です。学生は、名古屋都市センターの「まちづくりライブラリー」を無料で利用できます。(利用には学生証が必要です。)

## 図書館(2号館2階)

図書館は美術・建築関係、経営・法律関係、語学関係の専門書を中心に大学の教育と研究に必要な図書・雑誌等の資料を収集・整理・保存しています。  
毎年読書の面白さを伝えるために「読書推奨企画」「本の広告コンテスト」を開催しています。過年度の作品については、図書館入り口の掲示板に展示しています。  
また、施設は一般の方へも開放し閲覧・複写などのサービスも行っています。

場 所: 2号館2階

開館時間: 平日(月曜日～金曜日)9:00～18:30

休 館 日: 土曜日・日曜日・祝日・その他大学休校日など

※開館時間・閉館日については変更する場合がありますので図書館カレンダーにて確認していただくか、ご利用の都度お問い合わせください。

一般の方の利用について: 館資料の閲覧を目的とした利用者に開放しています。ご来館の上、「図書館利用願」をご記入ください。ご希望に応じて、「図書館利用証」を発行いたします。(有料)

### 平成24年度 貸出ベスト5

👑 第1位 『アーベルとその時代 夭折の天才数学者の生涯』

👑 第2位 『巨大城下町江戸の分節構造』

👑 第3位 『任天堂”驚き”を生む方程式』

👑 第3位 『城と城下町』

第5位 『みみずく・アートシリーズ 美術解剖図ノート』

第5位 『歴史の中の都市と村落社会』

第5位 『新型コロナシリーズ15 安全の目盛』

第5位 『都市計画教科書』



### 図書館利用実績 [平成24年度]

- 利用者延べ数 7,824名
- 資料保有数 88,932冊
- 貸出冊数 2,005冊(学生:818冊)
- 貸出利用者数 779名(学生:527名)

## ITサポート室(2号館4階)

ITサポート室では、パソコンのトラブル・相談・修理、各種印刷(セルフサービス)、インターネットラウンジ及び2414コンピュータ実習室の運営・管理、学内ネットワークの運営・管理、学内情報システム(愛産UNIPA・メールシステム・ウィルス対策ソフト等)の相談・運営・管理、各種サーバの管理・運営を行っています。

インターネットラウンジは、誰でも自由にインターネットなどを利用することのできる施設です。利用方法を熟知し、ルールとマナーを守って積極的に利用してください。

開室時間:【月～金曜日】9:00～11:40 12:40～17:30

【土曜日】9:00～11:40 12:40～13:45

※第1・3土曜日のみ開室

※休学期間中及び、その他理由により上記とは異なる場合があります。



## 学生相談室(1号館1階)

学生相談室では、大学生活を送る上で、不安や心配があるとき、人に言えないことがあるときなど、臨床心理士があなたの悩みをお聴きします。もちろん秘密厳守です。1号館1階の学生相談室へお気軽にお越しください。

相談時間:【火～金曜日】10:00～15:00

### ●学生相談室利用実績 (平成24年度)

総相談件数	学業・進路・就職	心身の健康	対人関係	家族	ハラスメント	発達障害	危機対応
253件	99件	75件	33件	4件	4件	13件	25件

## 留学生センター(1号館1階)

留学生センターでは、留学生の生活・学習支援および海外への留学を希望する日本人学生の支援、また留学生と日本人学生の交流を柱とする次の事業を行っています。

- ①在籍外国人留学生の学習支援
- ②在籍外国人留学生の生活支援及び国際理解の推進
- ③学生の海外留学または海外研修支援
- ④海外姉妹校提携大学との教職員・学生交流支援
- ⑤留学生と日本人学生の交流

## ■ 入学試験結果 [平成25年度]

大学院 造形学研究所		(名)			
専攻	入学期	志願者	受験者	合格者	入学者
建築学専攻	秋学期	0	0	0	0
	春学期	2	2	2	2
デザイン学専攻	秋学期	0	0	0	0
	春学期	4	4	4	2
合計		6	6	6	4

造形学部・経営学部		(名)			
学科	入試区分	志願者	受験者	合格者	入学者
デザイン学科	推薦入試	21	21	21	19
	AO入試	10	10	10	10
	一般入試	47	46	42	11
	センター利用入試	19	19	16	1
	合計		97	96	89
建築学科	推薦入試	22	22	22	22
	AO入試	14	13	13	13
	一般入試	50	45	43	17
	センター利用入試	17	17	13	3
総合経営学科	推薦入試	36	36	36	36
	AO入試	38	38	38	36
	一般入試	59	56	48	30
	センター利用入試	9	9	6	0
合計		342	332	308	198

造形学部・経営学部(編入学)		(名)			
学科	入試区分	志願者	受験者	合格者	入学者
デザイン学科	3年次編入学	3	3	3	3
建築学科	3年次編入学	1	1	1	1
総合経営学科	3年次編入学	11	9	9	8
合計		15	13	13	12

造形学部(通信教育課程)		(名)			
学科	入試区分	志願者	受験者	合格者	入学者
デザイン学科	1年次入学	10	10	10	10
	3年次編入学	33	33	33	33
建築学科	1年次入学	41	41	41	41
	3年次編入学	194	194	194	194
合計		278	278	278	278

留学生別科		(名)			
専攻名	志願者	受験者	合格者	入学者	
日本語専攻	12	12	12	12	
合計	12	12	12	12	

## ■ スポーツ競技の成績 [平成24年度]

クラブ名	大会名	結果
男子バレーボール部	東海大学バレーボール春季リーグ	2部 4位
	東海大学バレーボール秋季リーグ	2部 5位
	愛知県大学春季リーグ	2部 2位
	愛知県大学秋季リーグ	2部 2位
	愛知オープン選手権	予選リーグ1勝2敗
硬式野球部	愛知大学野球連盟 春季リーグ戦	2部優勝・1部昇格
	平成24年度愛知大学野球連盟 新人戦	2回戦
	愛知大学野球連盟 秋季リーグ戦	1部6位
女子柔道部	第19回東海学生女子柔道優勝大会(団体)	3人制 3位
	第66回熱田神宮奉納柔道大会(団体)	優勝
	全日本ジュニア柔道体重別選手権大会愛知県予選	78kg超級 3位
	平成24年度 全日本学生柔道優勝大会(団体)	3人制 ベスト16
	静岡県成年柔道体重別選手権大会	70kg級 2位
	国民体育大会柔道競技候補選手選考会	
	第29回東海学生柔道体重別選手権大会	63kg優勝 63kg・78kg超級3位
	全日本学生柔道体重別選手権大会	63kg級 ベスト16
	愛知県学生女子柔道新人優勝大会	Bリーグ3位
	愛知県女子柔道選手権大会兼 皇后盃全日本女子柔道選手権大会愛知県予選	3位

クラブ名	大会名	結果
ゴルフ部 男子	第50回中日杯争奪中部学生ゴルフ選手権競技	5位、34位
	中部学生ゴルフ春季学校対抗戦	1部校5位
	第39回中部日本放送杯中部学生マッフル選手権競技	10位
	2012コカコーラセントラルジャパン杯争奪 愛知県学生ゴルフ選手権競技	9位、17位
	第42回中部学生ゴルフ選手権競技	4位、27位
ゴルフ部 女子	第66回日本学生ゴルフ選手権競技	92位
	第59回朝日杯争奪日本学生ゴルフ選手権競技	75位
	第50回中日杯中部女子学生ゴルフ選手権競技	4位、5位
	第7回中京テレビ杯争奪中部女子学生ゴルフ選手権大会	17位T、30位T
	第33回東海テレビ杯争奪中部女子学生ゴルフ選手権競技	2位、9位
	中部女子学生ゴルフ春季学校対抗戦チャレンジカップ	優勝、最優秀選手
	2012コカコーラセントラルジャパン杯争奪 愛知県学生ゴルフ選手権競技	優勝
スキー部	第42回中部女子学生ゴルフ選手権競技	5位
	中部女子学生ゴルフ秋季学校対抗戦チャレンジカップ	優勝、最優秀選手
	第40回会長杯争奪中部学生ゴルフ選手権競技	3位
第34回東海学生基礎スキー選手権大会	50位、54位	

## アーチェリー部創部、新海氏監督に就任

スポーツ系部活動の一層の活性化を図るために、平成26年4月より、新たに「アーチェリー部」を強化指定部として創設しました。また、同部部長に、先のロンドン・オリンピックにてナショナルコーチを務められ、女子団体銅メダル獲得に貢献された新海輝夫氏を部長(経営学部教授として就任)として迎えました。



学修奨励奨学金 [平成24年度]

学修奨励奨学金は各学年の成績優秀者に対して、翌年の年間授業料25%を給付(減額)する奨学金です。

学 科	学年	氏 名	出身校	学 科	学年	氏 名	出身校
デザイン学科	2	鈴木 成美	引佐	建築学科	3	川戸 翔太	海星
	2	矢野 慎穂	豊橋商業		4	伊藤 遥奈	愛知産業大学工業
	2	中村 美香	豊橋ろう		4	岡野 広太郎	豊田北
	2	船川 紅葉	浜松学芸		4	岩見 雄大	武義
	2	山根 範久	岡崎西	2	白谷 一樹	人間環境大学岡崎学園	
	3	三浦 加奈	愛知工業	2	花井 晃司	愛知産業大学三河	
	4	岩室 和	豊橋商業	3	安藤 裕生	愛知産業大学三河	
	4	杉山 夏美	磐田東	3	加藤 大地	岡崎商業	
	4	福本 沙樹	岡崎西	3	田畑 優美	浜松開誠館	
	4	渡邊 仁美	第一学院(養父校)	3	山田 桂輔	大井川	
建築学科	2	梅原 瑞希	伊豆総合	3	増田 貴博	御津	
	2	坂井 太郎	菊華	4	芝 卓也	愛知産業大学三河	
	2	清水 咲野	滑川	4	山本 智久	愛知産業大学三河	
	3	鈴木 誠昌	浜松修学舎	4	久松 大記	高校卒業程度認定試験・大学入学資格検定	
	3	宮澤 濃矢	四日市工業	4	太田 知克	日本福祉大学	
	3	荒川 友理	御津	4	岩澤 胡桃	加藤学園	

資格取得奨励奨学金受給者一覧 [平成24年度]

本学が指定する「資格」を取得した学生に対して、資格取得にかかった受験料の全額を給付する奨学金です。

資格取得名	氏 名	給付額	氏 名	給付額
福祉住環境コーディネーター検定試験2級	金指 理恵	¥6,300	日本商工会議所簿記検定2級	鈴木 久章 ¥4,500
福祉住環境コーディネーター検定試験2級	神谷 宣輝	¥6,300	CGクリエイター検定エキスパート	都留 正 ¥5,500
福祉住環境コーディネーター検定試験3級	上村 新三	¥4,200	色彩検定2級	村松 吉樹 ¥10,000
宅地建物取引主任者資格試験	鈴木 佑弥	¥7,000	色彩検定3級	村松 吉樹 ¥7,000
Illustratorクリエイター能力検定試験スタンダード	野村 歩	¥5,500	カラーコーディネーター検定試験2級	森下 舞 ¥7,140
Illustratorクリエイター能力検定試験スタンダード	大滝 裕莉	¥5,500	カラーコーディネーター検定試験3級	梅村 あゆみ ¥5,100
Illustratorクリエイター能力検定試験スタンダード	原 彩有里	¥5,500	リビングスタイリスト2級	梅村 あゆみ ¥6,300
Illustratorクリエイター能力検定試験スタンダード	橋本 亜美	¥5,500	リビングスタイリスト2級	河村 沙耶 ¥6,300
Illustratorクリエイター能力検定試験エキスパート	森下 舞	¥6,500	リビングスタイリスト資格試験2級	加藤 あずさ ¥6,300
建築CAD検定試験3級	HE ZHEN	¥10,000	Microsoft Office Specialist Office Excel2007	MOU CAI HUI ¥7,875
建築CAD検定試験3級	LIU WEI	¥10,000	Microsoft Office Specialist Office Excel2007	LIN ZHENG JIE ¥7,875
建築CAD検定試験3級	ZHOU YI QI	¥10,000	Microsoft Office Specialist Office Excel2007	園田 隼也 ¥7,875
建築CAD検定試験3級	鈴木 誠昌	¥10,000	Microsoft Office Specialist Office Excel2007	岩室 和 ¥7,875
建築CAD検定試験3級	日比 稜	¥10,000	Microsoft Office Specialist Office Excel2007	熊澤 竜矢 ¥7,875
コンピュータ会計能力検定試験1級	XIU ZHENDI	¥8,000	Microsoft Office Specialist Office Excel2007	山田 桂輔 ¥7,875
コンピュータ会計能力検定試験1級	CAO ZHONG YU	¥8,000	Microsoft Office Specialist Office Excel2007	渡邊 仁美 ¥7,875
コンピュータ会計能力検定試験1級	山本 恭平	¥8,000	Microsoft Office Specialist Office Excel2007	山中 教剛 ¥7,875
コンピュータ会計能力検定試験1級	太田 知克	¥8,000	Microsoft Office Specialist Office Word2007	鈴木 久章 ¥12,390
コンピュータ会計能力検定試験2級	神谷 美穂	¥6,000	Microsoft Office Specialist Office Word2007	熊澤 竜矢 ¥7,875
コンピュータ会計能力検定試験2級	XU CHENXI	¥6,000	Microsoft Office Specialist Office Word2007	山田 桂輔 ¥7,875
販売士検定3級	山本 智久	¥4,000	Microsoft Office Specialist Office Word2007	花井 晃司 ¥7,875
			Microsoft Office Specialist Office Word2007	吉川 せいか ¥7,875

入学時採用特別奨学金 給付結果 [平成25年度]

本学では、学業、人物ともに優秀な人材の育成を図ることを目的として、入学時採用特別奨学金の制度を設けています。平成25年度は、下記の奨学金を給付しました。(入学しないため辞退した数を含みます)

奨学金種別	条件・内容	デザイン学科	建築学科	総合経営学科	合 計
高校成績優秀者 指定校奨学金	指定校推薦入試合格者の内、全体の評定平均値が基準以上の者に対し、初年度年間授業料の50%を給付 ※基準 〈造形学部〉4.2以上 〈経営学部〉3.8以上	3	3	1	7
指定校奨学金	指定校推薦入試合格者に対し、初年度年間授業料の25%を給付	8	14	11	33
高校成績優秀者奨学金	公募制推薦入試合格者、またはAO入試I期合格者の内、全体の評定平均値が基準以上の者に対し、初年度年間授業料の25%を給付 ※基準 〈造形学部〉3.5以上 〈経営学部〉3.5以上	2	1	5	8
開業20周年特別奨学金	学業特待奨学金	6	3	24	33
	勤労特待奨学金	12	27	31	79
スポーツ奨学金	本学の強化指定クラブでの活動を希望する者に対して、その競技の高校時代の活躍実績に応じて給付	0	2	6	8

学園奨学金のご案内

学校法人愛知産業大学(以下、「学園」)の設置校間の進学の推進拡充を計ることを目的とした「学園奨学金」を設けています。以下の場合が対象となります。詳しくは、入試広報センター(電話:0564-48-4804)へお問い合わせください。

(条件)	(給付される奨学金)	(備考)
(1) 学園に兄弟姉妹が在籍している	▲入学金の100%	●入学金検定料:35,000円 ▲入学金:造形学部250,000円、経営学部200,000円 ◎授業料相当:造形学部1,130,000円、経営学部990,000円
(2) 親族(2親等以内)が学園設置校を卒業した	▲入学金の50%	
(3) 設置校から入学した(併修は除く)	●入学金検定料の100%、▲入学金の100%	
(4) 設置校から編入学した(併修は除く)	●入学金検定料の100%、▲入学金の25%から50%	
(5) 姉妹校AO入試を受験して入学した	●入学金検定料の100%、▲入学金の100%、◎授業料相当の25%から50%を1年間	
(6) 姉妹校奨学生選考試験に合格した	◎授業料相当の20%から30%を4年間	
(7) 高校通信制の技能連携校等から入学した	◎入学金検定料の100%、▲入学金の50%から80%	
(8) 高校通信制の技能連携校等から編入学した	◎入学金検定料の100%、▲入学金の25%から30%	

## ■ 在学生 [平成25年5月1日現在]

区分	1年	2年	3年	4年	合計			
					男	女	計	
造形学研究科	建築学専攻	2	4	—	—	2	4	6
	デザイン学専攻	2	2	—	—	3	1	4
造形学部	デザイン学科	41	52	56	72	140	81	221
	建築学科	55	46	49	64	186	28	214
経営学部	総合経営学科	102	67	94	115	310	68	378
	ビジネスマネジメント学科	—	—	—	1	1	0	1
	経営環境学科	—	—	—	—	—	—	—
通信教育部	デザイン学科	9	5	29	106	58	91	149
	建築学科	38	36	173	499	503	243	746
留学生別科	12	—	—	—	11	1	12	

※2009年4月に経営学部の2学科を統合し、総合経営学科を開設しました。

## ■ 教職員 [平成25年5月1日現在]

区分	教授	准教授	講師	合計
造形学研究科	0	1	0	1
造形学部	14	10	4	28
経営学部	10	8	3	21
通信教育部	4	6	1	11
留学生別科	0	0	1	1
合計	28	25	9	62
職員数				40

## ■ 人事異動

## 異動 平成25年度

氏名	(新)勤務校・職名	(旧)勤務校・職名
新海 輝夫	愛知産業大学経営学部・教授	愛知産業大学三河高校・教諭
植松 善造	愛知産業大学留学生センター・留学生支援課・課長	愛知産業大学図書館事務室・室長
安藤 あゆみ	愛知産業大学総務部総務課・事務	愛知産業大学入試広報センター・事務
菅原 由美子	愛知産業大学留学生センター・留学生支援課・事務	愛知産業大学短期大学通信教育部総務課・事務
数下 聡子	愛知産業大学学生部教務学生課・事務	愛知産業大学入試広報センター・事務
廣瀬 由依子	愛知産業大学図書館事務室・事務	愛知産業大学総務部ITサポート室・事務
蜂須賀 仁志	出向	愛知産業大学総務部ITサポート室・係長
平岡 直子	ELICビジネス&公務員専門学校・事務	愛知産業大学総務部総務課・事務
早川 由倫	愛知産業大学工業高校図書室・事務	愛知産業大学図書館事務室・事務

## 退職 平成24年度

氏名	職名
延藤 安弘	大学院・教授
杉山 陽二	大学院・教授
松谷 圭一	造形学部・教授
鈴木 宏明	通信教育部・造形学部・教授
中村 昭典	経営学部・准教授
宇野 由希子	総務部総務課・主任
児玉 恒司	短期大学通信教育部・事務主任

## 昇任・昇格 平成24年度

氏名	(新)職名	(旧)職名
諸江 哲男	造形学部・教授	造形学部・准教授
川崎 直子	短期大学通信教育部・准教授	短期大学通信教育部・講師
名倉 幸子	図書館事務室・主任	図書館事務室・事務

## ■ 私立大学等経常費補助金交付結果 [平成24年度]

私立大学の教育条件と研究条件の維持向上及び在学生の修学上の経済的負担の軽減並びに経営の健全化等に寄与するため、国から私立大学等経常費補助金等の交付を受けております。

	一般補助	特別補助	合計
	121,902	22,578	144,480
教職員の給与費、教育と研究の経費等を対象とする補助		大学の特色を活かせるきめ細やかな支援のための補助	

## 大学機関別認証評価結果

平成16(2004)年4月からすべての大学は教育研究水準の向上に資するため、教育研究・組織運営及び施設設備等の総合的な状況に関し、学校教育法に定める期間に文部科学大臣が認証する評価機関による評価を受けることになりました。愛知産業大学は平成21(2009)年度に財団法人日本高等教育評価機構による認証評価を受け、平成22(2010)年3月24日に、「評価機構が定める大学評価基準を満たしている」と認定されました。認定期間は、平成21(2009)年4月1日から平成28(2016)年3月31日までの7年間です。本学は、今回の受審を契機として、教育・研究活動の更なる充実に努め、これからも建学の精神に基づき、その使命を果たしてまいります。

